



FUKUSHI ASAKUCHI  
福祉あさくち

あ たたかく  
さ さえあつて  
く らせる  
ち いきをめざして

社協だより vol.71

8

2024



# 社協職員も被災地支援に

能登半島地震 能登町災害ボランティアセンター



社会福祉法人 浅口市社会福祉協議会

# 熱中症予防のために /



## 暑さを避ける!

❄️ 扇風機やエアコンで  
温度をこまめに調節



❄️ 遮光カーテン、すだれ、  
打ち水を利用



❄️ 外出時には日傘や  
帽子を着用



❄️ 天気のよい日は日陰の  
利用、こまめな休憩



❄️ 吸湿性・速乾性のある  
通気性のよい衣服を着用



❄️ 保冷剤、氷、冷たいタオル  
などで、からだを冷やす



「熱中症警戒アラート」発表時には、外出をなるべく控え、暑さを避けましょう



## こまめに水分を補給する!

❄️ 室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じていなくても  
こまめに水分・塩分などを補給



「熱中症」は、高温多湿な環境に長くいることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。屋外だけでなく室内でも何もしないときでも発症し、救急搬送されたり、場合によっては死亡することもあります。

熱中症について正しい知識を身につけ、体調の変化に気をつけるとともに、周囲にも気を配り、熱中症による健康被害を防ぎましょう。

「熱中症の予防についてのリーフレット」(厚生労働省)を加工して作成

### 【能登半島地震被災地支援】

地震発生から8か月になりますが、現地では復興に向けて全国から多くの支援が寄せられています。浅口市社協でも石川県能登町の災害ボランティアセンターを支援するため職員を派遣しました。(本誌P8に報告を掲載)被災地では息の長い支援が必要です。引き続き温かいご支援をお願いいたします。

表紙のことば



令和5年度

# 事業・決算報告

## 法人運営

- 1. 理事会、評議員会の開催状況**  
理事会 3回 / 評議員会 2回 / 監事監査会 1回  
評議員選任委員会 1回
- 2. 職員の研修会等への参加状況** 延89回
- 3. 地区社協の設置状況** 14地区
- 4. 福祉委員の状況** 257名

## 各種福祉事業

- 1. 高齢者福祉事業**
  - ふれあいサロン 90地区 延7,901名参加
  - 給食サービス 延1,804名に配食
  - ふとん丸洗いサービス 43名が利用
  - いのちのバトン 2,722名に設置
  - パースデイ訪問 1,986名に訪問
  - その他、福祉委員による見守り活動等実施
- 2. みんなで支え合いサポーター事業**
  - 登録サポーター 157名
  - 利用者 52名
- 3. 子育て支援事業**
  - 子育てサロン 延118名参加
  - おもちゃ病院 延99名来院
  - このとりからの贈り物 114件
  - その他、要援護児支援事業、母子父子世帯福祉事業等を実施
- 4. 児童福祉教育事業**
  - 小中学校出前福祉講座 延7校 251名参加

- 5. 母子・父子世帯支援事業**
  - クリスマスの集い 21名参加
- 6. 障がい者福祉事業**
  - 障がい者（児）訪問介護 延2,514名支援
  - 当事者及び保護者組織の活動支援
  - 赤い羽根いきいきオンステージ 76名参加
- 7. 介護サービス事業**
  - 居宅介護支援 ケアプラン作成 延1,325名
  - 訪問介護 ヘルパー訪問 延4,818名
  - 通所介護 デイサービス利用 延5,967名
- 8. 権利擁護事業**
  - 日常生活自立支援 25名支援
  - あさくち権利擁護推進センター法人後見 37件
  - 相談（支援）件数 延3,072件
  - 市民後見人登録 34名
- 9. 福祉資金貸付事業**
  - 生活福祉資金 0件
  - 小口資金貸付 8件 188千円
- 10. 当事者団体支援事業**
  - 介護者の会 実施回数9回 会員数31名
  - 独居高齢者の会 実施回数22回 会員数73名
- 11. 福祉備品の貸出事業**  
福祉車両、車いす、チャイルドシート、イベント用品等の福祉備品の貸出し
- 12. その他**  
共同募金会、日本赤十字社、老人クラブ、遺族会、ボランティア連絡協議会等の事務局として、各機関・団体の事業の推進を支援

## 財産目録

令和6年3月31日 (単位：千円)

科目	適用	金額
1. 流動資産		91,990
(1)現預金		76,450
現金		50
預金	普通預金	76,400
(2)未収金		15,540
2. 固定資産		880,124
(1)基本財産		5,500
基本財産	定期預金	5,500
(2)その他固定資産		874,624
建物		0
構築物		0
車両運搬具		4,103
器具及び備品		4,041
小口現金貸付金		20
退職共済預け金	職員退職金	82,825
退職給付引当資産	職員退職金	2,367
地域福祉振興基金積立金	定期預金	635,268
地域福祉活動基金積立金	定期預金	130,000
運営資金積立預金	定期預金	16,000
<b>資産合計</b>		<b>972,114</b>
1. 流動負債		7,698
未払金		6,728
預り金		970
2. 固定負債		102,567
退職給与引当金		102,567
<b>負債合計</b>		<b>110,265</b>
<b>差引純資産</b>		<b>861,849</b>

## 資金収支報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

収入 (単位：千円)	
会費収入	7,913
寄付金収入	890
補助金収入	71,710
補助金収入	15,980
事業収入（利用料、用具貸与）	10,029
貸付金償還金収入	295
共同募金配分金収入	5,815
負担金収入（シルバー負担金）	8,442
介護保険収入	91,768
障がい者福祉サービス収入	8,009
雑収入	791
受取利息配当金収入	1,447
その他活動収入	10,258
<b>収入合計</b>	<b>233,347</b>
支出 (単位：千円)	
人件費支出	164,823
事業費支出	21,236
事務費支出	25,183
貸付事業等支出	188
助成金支出	8,104
分担金支出	200
固定資産取得支出	1,696
その他活動支出	7,288
<b>支出合計</b>	<b>228,718</b>
<b>当期資金収支差額合計</b>	<b>4,629</b>

## ～こうのとりにへのメッセージ～

こうのとりにからの贈りもの事業を利用された方に、利用されての感想やお子さんへのメッセージをお寄せいただきましたので、ご紹介します。  
このメッセージは、本誌で毎号掲載いたします。

### ◎こうのとりにからの贈り物を利用して◎

オムツとおしりふきを頂きました。

産後で買い物が大変だったのですごく助かりました。

自宅まで届けてくださり、温かい言葉もかけてくださり、

とても励みになりました。ありがとうございました。

### ♥お子さんへメッセージ♥

毎日可愛い笑顔に癒されています！

日々できることが増えていき、成長を見るのが楽しく幸せです。

これからも楽しく過ごしていこうね！



いぶき  
襟立 一颯ちゃん

2023年8月10日生まれ

## 「こうのとりにからの贈りものプロジェクト」

浅口市社会福祉協議会では、浅口市に生まれた赤ちゃん和妈妈、パパをお祝いする「Welcome Baby ～こうのとりにからの贈りもの～」を応援して下さるご寄付を募集しています。

お寄せいただいたご寄付は、以下のことに活用させていただきます。

- ベビー用品の購入費用
- 1歳の誕生日にバースデーカードを贈る費用 など

詳しくは、QRコードからチラシをご覧ください。浅口市社会福祉協議会までお問い合わせください。



こうのとりにからの  
贈り物  
プロジェクト

赤い羽根  
配分事業

## 「居場所づくり」助成します

この助成は、地域の集会所等の備品等を整備することにより、地域の幅広い世代の居場所としての機能を充実させ、利用を促進させる一助とすることを目的とします。

浅口市内の集会所等を管理運営する自治組織

**助成する団体**

※過去に配分を受けていない自治組織を優先して助成します。

**対象となる事業**

浅口市内の公会堂等に次の事業のための経費に対して助成します

- ① 健康づくりを推進するための備品等
- ② 世代間の交流を促進するための備品等
- ③ 文化教養を高めるための備品等
- ④ その他目的達成にふさわしい事業

**助成金額**

助成金額は1団体に対して5万円以内とし、審査ののち予算の範囲内で配分します

**申請方法**

所定の申請用紙が、社会福祉協議会の本所支所にあります

**申請の締切**

令和6年9月30日(月)

**問い合わせ先**

浅口市社会福祉協議会 TEL 44-7744



## 生い立ち

下竹で7人兄弟姉妹の3番目で育ちました。小学校1年・2年ころは戦争で、空襲があると下竹の大森神社へ避難しとりました。岡山の空襲の時には、高台から見たら空が真っ赤になっとなって驚きました。学校を出たあと、おじの紹介で玉島の柏島にある半田紡績に勤めましたが、あまりに仕事が大変で、たったの1ヶ月ですぐに辞めました。その後、玉島の左官の仕事をして5～6年修行を経て10年ぐらい勤めました。その後40年ほど誠実に、周りの人を大切にしながら仕事をしたおかげか体はしんどかったけど、いろいろな棟梁のもとで楽しく仕事をする事が出来ました。振り返ってみるとみんなええ人ばかりでいろいろな人に声をかけてもらって充実した日々だったです。現在、次男でしたが後を継ぎ、父の残した田んぼや畑を守りながらシルバー人材センターで働き、妻と子ども2人の4人暮らしをしとります。仕事から帰ってキュッと酎ハイの1杯がたまらない。たくさん飲むと体に悪いので1杯だけに□とります。

## 生涯現役シルバーデビュー

まだ70歳にはなっていなかったと思うけど左官業を辞めてどうしようかと思っったら、友人にシル

バー人材センターを勧められ働くことになりました。もっぱら草刈りの仕事が多いけど、事務所の皆さんも優しい人ばかりで、よく声をかけてくれるし、良い仲間にも恵まれ、とても楽しくやとります。最近では無理をせず、半日仕事のあと家のことをしております。いつまで出来るかわからんけどあと3年は頑張りたいと思っとります!!

## 座右の銘

「何事も辛抱」をモットーに日々頑張っとります。そのおかげかみんなから慕われ楽しくお仕事も出来て、お客さんとも仲間とも良い関係が築けていると思っとります。毎日毎日を地道にコツコツとです。

## いい仲間にもまれてハッピー

毎年年初めにシルバーの仲間を誘って青春切符を買って5人組で、金比羅山や宮島等お参りに行っとります。去年宮島へ行き、山へ登りました。しんどかったです。さすがにもう、帰りはロープウェイで帰ったけど、まだまだ全然元気です。幸せです。これからも健康に気を付けて、いろいろな所へ行きたいと思っています。

あなたらしい1枚を  
納得できる1枚を

背景の色や撮影場所などどんな写真を  
遺したいか、カメラマンと一緒に  
考える生前ご遺影撮影です。



はれのひ写真 0865-43-0130



●予約受付は朝11時～  
●ホットペッパーからいつでも ☎090-6400-2945  
予約可(倉敷エリア)

慢性痛の専門院 つくし整体

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。

令和6年度

# ボランティア功労者表彰

浅口市社会福祉協議会では、永年にわたりボランティア活動に功労のあった方を表彰しています。

長い間お世話になり、ありがとうございました。これからも地域福祉の向上のためにお力添えをお願いいたします。



**児嶋 秀子さん**  
(そば打ちボランティア)

平成20年の立ち上げ以降、各区・各団体へのそば打ち指導時の会食担当として参加し、積極的に活動をされてきました。また会の会計も担当しており、円滑な運営に長年尽力されています。道具の準備等、いつも献身的に会を支えてくれる存在です。



**米田 久恵さん**  
(そば打ちボランティア)

長きに渡り活動を支えてくれます。そば打ち指導時には、会食担当としてスムーズな運営に尽力されています。より良い活動が出来るよう、いつも細やかな心配りをしてくださるありがたい存在です。



**菰口 篤子さん**  
(絵てがみボランティア 『ゆめの会』)

14年にわたり会の活動に参加され運営に尽力してこられました。また、代表を6年間務め、会をまとめ先頭に立って導いてくれています。描かれる作品はどれも丁寧で素晴らしく、待っている高齢者の皆さんに大変喜んで頂いています。



**田中 裕子さん**  
(鴨方西地区ボランティア 『桃の花』)

月2回のサロンでは、特に健康面を重視し、健康体操のみならず目的に応じた動きを取り入れられ工夫されています。常に参加者の目線に立って、安全面に気を配られている姿は皆のお手本です。



**野田 初美さん**  
(鴨方東地区ボランティア 『たんぽぽ』)

長きに渡り会計を担当して下さっており、会の運営に尽力してこられています。いつも細やかな気配りをしてくださり、笑顔と行動力でみんなを引っ張ってくださる、会にとってではなくてはならない存在です。



**美星牛の自動販売機**

星の郷青空市前(美星)と店舗前(鴨方)で販売中

ワクワク 大当たりあり! ドキドキ

**肉ガチャ**

何が出るかお楽しみ!!

浅口市鴨方町益坂 1384-1  
営業時間: 10時~19時  
TEL: 0865-44-1374  
FAX: 0865-44-1375

**美星ミート**

どうぞお気軽にご連絡ください

各種 不動産登記 相続 成年後見 遺言

事務所移転しました

至 鴨方IC 至 鴨方IC  
かもがた町家郵便局 鴨方川 コーポ 至 金光  
ザビッグ 宗澤事務所 セブンイレブン  
玉島信用金庫

至 笠岡 鴨方駅 至 倉敷  
天満橋 至 笠岡  
ハビタワン かもがた町家郵便局、東の角を曲がってすぐ

司法書士 宗澤事務所 TEL: 0865-54-0071  
行政書士 FAX: 0865-54-0076  
〒719-0243 浅口市鴨方町鴨方191番地

E-mail: munesawa-jim24@rainbow.plala.or.jp

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。



**勝田 光子さん**  
(鴨方東地区ボランティア「たんぽぽ」)

会の副代表として中心でみんなを引っ張ってくれています。前向きな言葉や、姿勢が会員の良きお手本となり、活動に活気をもたらせてくれています。手作業でもいろいろなアイデアで参加者の皆さんを喜ばせて下さる貴重な存在です。



**亀岡 操さん**  
(収集ボランティア「ベル」)

平成25年より活動され、長きにわたり会を支えて下さっています。少人数で地道な会の活動の中で、休むことなく常に真摯な姿で取り組んでくださっています。会員の信頼も厚く、なくてはならない存在となっています。



**山下 静江さん**  
(鴨つこ童謡クラブ)

長きにわたり会を支えて下さっている貴重な存在です。情報機器に詳しく、鴨つこの活動に役立てて下さっています。忙しい中で積極的に会の活動に参加され、円滑な運営のために前向きに取り組み、支えて下さっています。



**土屋 美智子さん**  
(のぎくの会)

2009年の立ち上げ当初より在籍し、ユーモアあふれる人柄でみんなを楽しませてくれています。会員の中では最高齢でありながらも前向きでみんなを楽しませたいという姿勢は素晴らしいです。会員の良き相談相手にもなってくれておりこれからも元気で活動に励んでいただきます。



**佐藤 睦美さん**  
(ガザミの会)

長年に渡り会の活動に積極的に関わり、地区委員として尽力されました。また副会長を12年、会長を3年務められ会の総括・運営においてリーダーシップを発揮してくださいました。会員みんなに気を配り、会を支えてくれる大切な存在です。



総会終了後には、保護司の白熊繁一先生の講演が行われました

隣接する円通寺を訪ねたり、大浴場でご入浴。和洋宴会場でゆったり味わう会席料理。

**ゆったり宴会プラン**



※写真は良寛会席。内容は季節ごとに変わります。



良寛和尚修行の地、瀬戸内海を望む宿

良寛荘  
くらしき玉島 国民宿舎

◆玉島御膳 (税込)  
1名様 **4,400円**

◆良寛会席 (税込)  
1名様 **6,600円**

※飲物料金別途 ※お料理はご予算に応じて承ります。

**特典** 10名様以上で

●送迎無料 ※要予約 (概ね片道1時間まで。 (高速道路利用時は実費))

●タオル持参で入浴料無料!

・オプション・

集合写真即日仕上 1枚880円

TEL.086-522-5291

FAX.086-522-8048

〒713-8123 倉敷市玉島柏島478

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。



4月28日～5月4日の期間、今年正月に発生した能登半島地震の応援として能登町災害ボランティアセンターの運営支援に本会職員を派遣しました。能登町の災害ボランティアセンターに

報告

# 能登町災害 ボランティアセンター運営支援

文・宇那木智幸（寄島支所長）

は随時全国の社会福祉協議会から応援職員が派遣されている状況で、本会の職員の派遣も中国ブロック社協の派遣職員の一員として行われ能登町の柳田サテライトの運営支援に入りました。能登町は今回の地震でも被害の大

きかった市町村の一つで家屋の倒壊や断水が至る所で発生し住民の皆さんも大変な生活をされているところでは、ボランティアセンターの運営支援では主にボランティアの受入・見送り、現地調査等を行いました。石川県ではボランティアの受入を県で取り纏め、ボランティアバスとして各地に送り出して頂きます。その他、技術職を有するNPO法人等の多様なボランティアが支援に関わってくれています。

ボランティアは九州や東北、関東など全国各地から来られており、被災した家財の運び出し

ボランティアの動き	派遣職員の動き
	7:30 ボランティアセンター開設準備 8:30 ボランティアセンター開設
8:50 ボランティアバス到着・ボランティア受付 8:50～9:15 全体オリエンテーション 個別オリエンテーション	
9:15～12:00 ボランティア活動	9:15～12:00 送迎・現地調査・ニーズ受付
12:00～12:45 休憩	
12:45～15:00 ボランティア活動	12:45～15:00 送迎・現地調査・ニーズ受付
15:30 ボランティアバス送り出し	
	15:30～17:00 翌日の活動調整 17:00 終礼

創・食・美・酒

## 浅口劇場

営業時間 11:00～14:00 17:30～24:00

慶事・法事・行楽のお弁当やおードブル

居酒屋メニュー・鶏鍋・鴨鍋・モツ鍋などお持ち帰りできます。

ご注文は!! 浅口市鴨方町鴨方1647-1(コープ鴨方すぐ横)  
TEL・FAX: 0865-45-8092

ご注文承ります!

## 愛車のことなら何でもお任せください!!

民間車検工場

新車販売、中古車販売・買取り、钣金・塗装、車検・修理、自動車保険

有限会社 Bros

Auto Produce

Since2003

安心と信頼のカーサポート!  
オートプロデュース・ブロス

TEL(0865)44-1239

〒719-0231 浅口市鴨方町小坂西 3700-2

LINE ID: bros3700

E-mail: bros1239.n@gmail.com

■営業時間 / AM9:00～PM6:00

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。



今回はSDGs 2番目の目標  
**「飢餓をゼロに」**  
 をテーマにお届けします。

最近よく目にするSDGsとい  
 う言葉。  
 エスディージーズ  
 SDGsのことを浅口市協キャ  
 ラクター「てごまる」と一緒に学ん  
 でみませんか？



「その日食べるものがない、明日以降も食べ物があるか分からない深刻な状態」にあります。  
 その中で、慢性的な栄養不良により、健康な発達ができない5歳児未満の子が全世界で1億4810万人(22・3%)います。一方で、その年代の3700万人(5・6%)が偏った

るを「ない状態」にあります。  
 そして、4・5人(11・3%)が

量は十分でなかったり、安いが健康にはあまりよくない食品に頼ったりせざるを「ない状態」にあります。

40人のうち、28・1人(70・4%)は、「いつでも手に入れられ、食料の質にもこだわることでできる不安のない状態」にあります。

7・3人(18・3%)は、「食料の量が十分でなかったり、安いが健康にはあまりよくない食品に頼ったりせざるを「ない状態」にあります。」

「その日食べるものがない」、「明日以降も食べ物を得られるか分からない」状態の人が4人もいます。

世界を生徒40人の教室と考えると、「その日食べるものがない」、「明日以降も食べ物を得られるか分からない」状態の人が4人もいます。

世界を生徒40人の教室と考えると、「その日食べるものがない」、「明日以降も食べ物を得られるか分からない」状態の人が4人もいます。

次回は「3. すべての人に健康と福祉を」をご紹介します。



浅口市社協では、市内の社会福祉法人と連携して「フードバンク」事業に取り組み、安全に食べられる食品を廃棄するのではなく、生活困窮世帯への支援として食料支援を行っています。

浅口市社協では、市内の社会福祉法人と連携して「フードバンク」事業に取り組み、安全に食べられる食品を廃棄するのではなく、生活困窮世帯への支援として食料支援を行っています。

浅口市社協では、市内の社会福祉法人と連携して「フードバンク」事業に取り組み、安全に食べられる食品を廃棄するのではなく、生活困窮世帯への支援として食料支援を行っています。

浅口市社協では、市内の社会福祉法人と連携して「フードバンク」事業に取り組み、安全に食べられる食品を廃棄するのではなく、生活困窮世帯への支援として食料支援を行っています。

浅口市社協では、市内の社会福祉法人と連携して「フードバンク」事業に取り組み、安全に食べられる食品を廃棄するのではなく、生活困窮世帯への支援として食料支援を行っています。



食生活による肥満症と言われています。(出展：日本ユニセフ協会)

## ご葬儀の事前相談受付中

**受付時間 毎日10～16時**  
お好きな時間でお電話ください

**井笠広域会館 鴨方ホール**  
〒719-0243 岡山県浅口市鴨方町鴨方808-1

---

**ハナリエ 金光**  
家族葬 1日1組限定  
〒719-0105 岡山県浅口市金光町占見147-1

わたる岡山

**☎ 0120-65-1880**

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。

あさくち権利擁護推進センターだより

## ほっと・ネット通信



## 気づいてほしい「ヤングケアラー」

本来大人が担うべき家事や家族の世話をを行う子どもたち「ヤングケアラー」の存在は、いまや深刻な社会問題になっています。2021年に行われた厚生労働省の調査結果では、中学生の17人に1人がヤングケアラーであり、そのような状況が続くと責任や負担の重さから、「勉強の時間が取れない」「友人とコミュニケーションをとる時間が少ない」「希望する進学先や仕事の範囲を狭めてしまう」などの影響が出てしまうことがあります。

## ヤングケアラーの例 (こども家庭庁 参照)

- 障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている。
- 家族に代わり、幼いきょうだいのお世話をしている。
- 障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている。
- 目の離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている。 など

そんなヤングケアラーの社会問題を描いた小説『むこう岸』が、NHKドラマとして5月6日に再放送されました。この作品は、ヤングケアラーの少女と進学校で挫折した少年との出会いをとおして、ヤングケアラー、生活保護、そして過度な受験競争、居場所のない子どもなど、現代の子どもが抱える社会問題を浮き彫りにし、子ども達がまわりの大人たちを巻き込みながら、夢を取り戻していく姿をリアルに描きだしています。

この放送当日は、ヤングケアラー支援の強化に係る法律「改正子ども・若者育成支援推進法(子若法)」が成立した日でもあります。これまでヤングケアラーは法律上の明確な規定がなく、支援が必要な存在であるにも拘らず長年見過ごされてきました。この法律では、国や自治体が支援する対象者として、初めて明記されました。また、対象は18歳未満の子どもだけでなく、若者(おおむね30代まで)も支援範囲として含まれたことが特徴です。

ヤングケアラーは、家庭内のデリケートな問題であることや、本人や家族に自覚がないといった理由から表面化しにくい構造があります。ヤングケアラーにとって必要なのは、気付いてくれる目と第三者の積極的な介入です。まわりの大人がヤングケアラーに気づき、声をかけ、話を丁寧に聞くことが支援の大切な一歩です。

子どもが家族の手伝いをしたり、きょうだいの世話をしたり、家族で支え合うのは大切なことです。しかし、子どもが不調になる、やりたいことができないなどの過度な負担は、社会で解決すべき課題でもあります。子どもが子どもでいられるために、ヤングケアラーについて知り、まわりの大人がヤングケアラーの存在に気づき、手を差し伸べることが大切なことです。



# 篤志御礼

(令和6年6月30日まで)  
ご寄付ありがとうございました。  
地域福祉事業に有意義に使用させていただきます。

## 金光町

- 吉野 祥子さん(占見新田)より  
亡夫 光幸さんの偲び草
- 弓削 年子さん(佐方)より  
亡夫 鐵之進さんの香典返し

## 鴨方町

- 磯崎 学さん(鴨方)より  
亡父 進さんの香典返し
- 流尾 忠生さん(六条院中)より  
亡妻 弥生さんの香典返し
- 亀高 妙子さん(六条院中)より  
亡父 保夫さんの香典返し
- 葛川 雅洋さん(横浜市)より  
亡母 千鶴子さんの香典返し

## 一般寄付

- 三宅 生久さんより 篤志寄付
- JFE倉敷OB浅口GG同好会より 篤志寄付
- 令和6年能登半島地震 災害義援金
- 向月お楽しみサロンにこにこ会
- 鴨方中学校昭和53年度卒業 還暦同窓会同窓生

## このところからの贈りものプロジェクト

- 栗山 博明さん
- 石井 三男さん

## クイズ 探して並べて

今号の紙面に□で文字をかこんだ箇所が8か所あります。この8文字をならべかえて言葉をつくって下さい。

◆ヒント 全国社協の前身「中央慈善協会初代会長で、新紙幣の図柄にも。」

◆締め切り 9月30日(月)消印有効

## 応募方法

官製ハガキに住所、氏名、答えと「福祉あさくち」の感想を必ずお書きの上、〒719-0243 鴨方町鴨方73番地 浅口市社会福祉協議会まで。

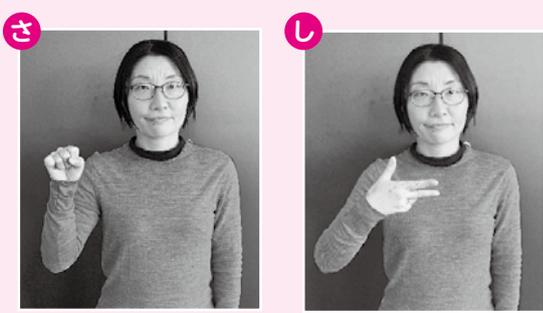
◆前回のこたえごがつにんぎょう

正解者の中から抽選で20名に記念品贈呈。

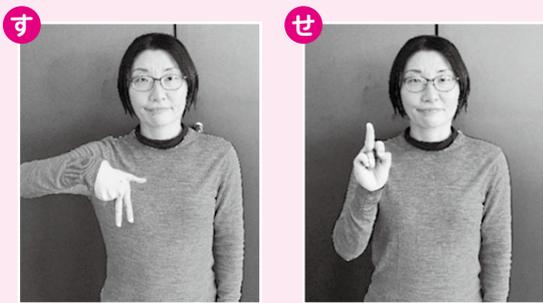
## Let's 手話 22



明比圭子さん (浅口手話サークル「青い鳥」)



さ ゲーの形。アルファベットの「S」が由来



し 数字の7と同じ。「しち」と読む所から



す カタカナの「ス」の形から



せ 一番【背】の高い指から



そ 「それ」を指さすところから

本格 杵つき餅

祝餅 法要餅 赤飯 ぼた餅 等

お米の持込も可能です

友原餅店

TEL. 0865-42-2216

浅口市金光町占見新田 361

浅口のリフォーム屋さんです

新事務所オープン! お気軽にお立ち寄りください

小さな工事でもご相談ください

●リフォーム ●バリアフリー ●水廻り ●内装・外装 ●お家の修理・メンテナンス

小野工房

〒719-0243 浅口市鴨方町鴨方 1164-4

TEL.0865-44-6090

http://www.onokoubou.com

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。

# 災害ボランティア養成講座 受講生募集

頻発する災害に、私たちはどう備え、向き合えばよいのでしょうか。そのヒントを災害ボランティアから学んでみませんか。

災害ボランティアの役割や活動、被災地・被災者に寄り添った支援の重要性など、共助と支援の観点から災害を学ぶ講座をご用意しました。

能登半島地震の直後から被災地支援に入られている、佛光大学の後藤先生をお招きしての講座となります。

皆様のご参加をお待ちしています。

**日時** 令和6年9月 5日(木) 13:30~16:00  
**会場** 浅口市健康福祉センター 3階 多目的ホール  
**講師** 後藤至功先生  
(佛光大学 専門職キャリアサポートセンター専任講師)  
**対象者** 災害ボランティアに関心のある18歳以上の浅口市民  
**定員** 30名  
**参加費** 無料  
**締め切り** 令和6年8月23日(金)  
**お申込み** 浅口市社会福祉協議会  
 電話：44-7744  
 メール：fukuasa@mx1.kcv.ne.jp



Googleフォーム

福あさ 「怪談？」

# 4コマ劇場

提供：鴨方高校デザイン・イラスト系列



敬老会、まず集合写真を撮っておきましょう

## 敬老会写真焼き増しサービス

敬老会は、多年にわたり社会に貢献してきた高齢者の長寿を地域ぐるみで祝う集いです。社会福祉協議会では敬老会の集合写真等の焼き増しを助成することにより、地域でのたすけあいの精神を盛り上げるものです。

敬老会写真焼き増しサービスの詳しいことは、社会福祉協議会へおたずねください。



社協だより

社会福祉法人  
浅口市社会福祉協議会

- 本所 浅口市鴨方町鴨方73  
TEL 0865-44-7744
- 金光支所 浅口市金光町占見新田751  
TEL 0865-42-7308
- 寄島支所 浅口市寄島町16010  
TEL 0865-54-3317
- カニ丸の家 浅口市寄島町16089-17  
TEL 0865-54-3113

浅口市社協の情報あれこれ

facebook ご覧ください

